2021年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年７月22日

上場会社名	株式会社　植松商会		上場取引所　東
コード番号	9914	URL　http://www.uem-net.co.jp	
代表者	(役職名)　代表取締役社長	(氏名)　植松　誠一郎	
問合せ先責任者	(役職名)　取締役管理部長	(氏名)　阿部　智	(TEL)022(232)5171

四半期報告書提出予定日　2020年７月31日

配当支払開始予定日　－

四半期決算補足説明資料作成の有無　：無

四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．2021年３月期第１四半期の業績（2020年３月21日～2020年６月20日）

（１）経営成績（累計）　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年３月期第１四半期	1,266	△25.9	△29	－	△18	－	△30	－
2020年３月期第１四半期	1,708	2.0	0	－	12	739.7	1	－

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
2021年３月期第１四半期	△13.17	－
2020年３月期第１四半期	0.69	－

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
2021年３月期第１四半期	4,349	2,791	64.2	1,221.01
2020年３月期	4,555	2,775	60.9	1,213.84

(参考)自己資本　2021年３月期第１四半期　2,791百万円　2020年３月期　2,775百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2020年　３月期	－	0.00	－	30.00	30.00
2021年　３月期	－				
2021年　３月期(予想)		0.00	－	－	－

(注)1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

2. 2021年３月期の期末配当につきましては、現時点で未定です。

３．2021年３月期の業績予想（2020年３月21日～2021年３月20日）

(%表示は、通期は対前期、第２四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
第２四半期(累計)	2,820	△16.7	△28	－	△3	－	△7	－	△2.97
通期	6,000	△7.4	△17	－	33	△54.2	21	△74.1	9.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年３月期１Ｑ	2,340,000株	2020年３月期	2,340,000株
② 期末自己株式数	2021年３月期１Ｑ	53,513株	2020年３月期	53,513株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年３月期１Ｑ	2,286,487株	2020年３月期１Ｑ	2,286,479株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．２「１.当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 5
第１四半期累計期間 …… 5
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
（追加情報） …… 6
（セグメント情報等） …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が世界規模で拡大しており、日本国内においても、感染拡大防止に向け、政府が緊急事態宣言を発出、外出自粛や休業の広がりなどを通じて市場機能の多くが制約され、ヒト・モノ・カネの流れが地域・業種・企業規模を問わず停滞し、国内経済は急速な悪化が続く厳しい状況となりました。また、緊急事態宣言解除後も景気回復の見通しは立たず、先行きは不透明な状況が続いております。

当機械工具業界におきましては、製造業で生産調整や一時帰休などが実施され、生産・出荷量が過去最低の水準まで落ち込むなど、特に国内の完成車工場での減産や稼働停止の影響を受け、厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと、当社は、あらゆる時代の変化に対応し勝ち残ることが出来る強靭な企業体質の構築を目指し、「利益体質の強化・利益率の改善」、「差別化政策の推進」を重点施策として、新たな年をスタートいたしましたが、新型コロナウイルスの感染防止対策による営業の訪問自粛や展示会等の中止により、十分な営業活動を行えない厳しい状況となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として、従業員及び関係者の健康と安全を守ることを最優先として、勤務時間及び通勤方法などを見直し、感染予防対策、感染者発生時の対応などについて「新型コロナウイルス感染予防マニュアル」を作成して、周知徹底しております。また、「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置して感染リスクの低減及び事業活動の継続に取組んでまいりました。

以上の結果、当第１四半期累計期間の業績は、売上高1,266百万円（前年同期比25.9％減）となりました。損益面では、売上の大幅落ち込みにより営業損失29百万円（前年同期は営業利益0.3百万円）、経常損失18百万円（前年同期は経常利益12百万円）、四半期純損失30百万円（前年同期は四半期純利益１百万円）となりました。

取扱商品別売上高の内訳は、下記のとおりです。

商品分類	売上高	前年同期比増減率
機械	28百万円	△76.7％
工具	328百万円	△25.8％
産機	622百万円	△23.6％
伝導機器	127百万円	△14.3％
その他	160百万円	△11.3％
合計	1,266百万円	△25.9％

なお、セグメントについては、当社は機械、工具及び産業機械・器具等の販売事業の単一セグメントであるため、記載しておりません。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、以下のとおりです。

（資産）

当第１四半期会計期間末における総資産は、4,349百万円となり前事業年度末に比べ、206百万円減少しました。この主な要因は、流動資産において、商品は69百万円増加となりましたが、一方で、現金及び預金が142百万円、受取手形及び売掛金が219百万円、電子記録債権が55百万円の減少となりました。投資その他の資産においては、投資有価証券が169百万円の増加となりましたが繰延税金資産は21百万円減少となりました。

（負債）

当第１四半期会計期間末における負債合計は、1,557百万円となり前事業年度末に比べ、222百万円減少しました。この主な要因は、流動負債において、支払手形及び買掛金159百万円、電子記録債務が55百万円、未払法人税等が35百万円の減少となり、固定負債では繰延税金負債が39百万円の増加となりました。

（純資産）

当第１四半期会計期間末における純資産は、2,791百万円となり前事業年度末に比べ、16百万円増加しました。主な要因は、四半期純損失の計上30百万円と配当金の支払い68百万円による利益剰余金は98百万円の減少となりましたが、その他有価証券評価差額金が115百万円の増加となりました。

なお、当四半期会計期間末における自己資本比率は64.2％となり、前事業年度末に比べ3.3ポイント上昇しております。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年３月期の第２四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、2020年４月30日付「2020年３月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で発表しました業績予想からの変更はありません。

２．四半期財務諸表及び主な注記

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2020年３月20日）	当第１四半期会計期間 （2020年６月20日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	314,505	172,189
受取手形及び売掛金	1,838,600	1,619,308
電子記録債権	530,369	474,738
商品	247,920	317,034
その他	13,091	9,344
貸倒引当金	△710	△630
流動資産合計	2,943,778	2,591,984
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	83,369	82,048
土地	162,022	162,022
その他（純額）	25,921	23,496
有形固定資産合計	271,313	267,566
無形固定資産	11,009	10,375
投資その他の資産		
投資有価証券	1,165,532	1,334,902
繰延税金資産	21,199	―
その他	153,319	154,871
貸倒引当金	△10,264	△10,264
投資その他の資産合計	1,329,787	1,479,510
固定資産合計	1,612,110	1,757,452
資産合計	4,555,888	4,349,437
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,058,958	899,021
電子記録債務	462,441	406,646
未払法人税等	42,000	6,102
賞与引当金	13,900	2,600
役員賞与引当金	8,900	―
その他	111,579	125,415
流動負債合計	1,697,780	1,439,784
固定負債		
役員退職慰労引当金	51,600	53,000
繰延税金負債	―	39,683
その他	31,069	25,147
固定負債合計	82,669	117,831
負債合計	1,780,449	1,557,615

（単位：千円）

	前事業年度 （2020年３月20日）	当第１四半期会計期間 （2020年６月20日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,017,550	1,017,550
資本剰余金	1,174,661	1,174,661
利益剰余金	660,209	561,491
自己株式	△36,931	△36,931
株主資本合計	2,815,489	2,716,772
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△40,050	75,048
評価・換算差額等合計	△40,050	75,048
純資産合計	2,775,439	2,791,821
負債純資産合計	4,555,888	4,349,437

（２）四半期損益計算書

（第１四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期累計期間 （自　2019年３月21日 至　2019年６月20日）	当第１四半期累計期間 （自　2020年３月21日 至　2020年６月20日）
売上高	1,708,580	1,266,864
売上原価	1,468,907	1,091,793
売上総利益	239,672	175,070
販売費及び一般管理費	239,350	204,220
営業利益又は営業損失（△）	322	△29,150
営業外収益		
仕入割引	12,085	10,633
その他	3,226	2,242
営業外収益合計	15,312	12,875
営業外費用		
支払利息	323	222
支払手数料	1,204	1,272
不動産賃貸費用	723	527
為替差損	45	79
その他	573	241
営業外費用合計	2,870	2,343
経常利益又は経常損失（△）	12,764	△18,618
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	12,764	△18,618
法人税、住民税及び事業税	2,390	2,397
法人税等調整額	8,803	9,107
法人税等合計	11,194	11,504
四半期純利益又は四半期純損失（△）	1,570	△30,122

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

当社は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、主要な取引先の減産や営業活動自粛による売上減少の影響を受けております。

なお、前事業年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化した場合には、見積りと将来の実績が異なることもあります。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第１四半期累計期間（自　2019年３月21日　至　2019年６月20日）及び当第１四半期累計期間（自　2020年３月21日　至　2020年６月20日）

当社は、機械、工具及び産業機械・器具等の販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。